

2025年に向かって

夏以降、たくさんの学びの場が与えられました。トータルフィット・トレーニング（ジングク）、ベトナムで開催された東アジアスポーツミニストリーカンファレンス（ジングク&まどか）、韓国済州島で開催されたスポーツリーダーシップトレーニング（家族4人で）、スポーツメンタルトレーナーを含むメンタルトレーナーの資格を取得（まどか）、4月に入学した東京基督教大学院春・秋学期修了（ジングク）。神様がベストなタイミングで道を備え、仲間を与え、すべての必要を満たしてくださり、その場に行った時には主の恵みを体験することができる。主の計画をすべて知ることができなかつたとしても、最善の道、完全な道に導かれる神様を信じ、2025年に向かって行きたいと思えます。

神様の召しは変わることがない
この場所に立つのも 主の召しによる
神様の召しに間違いはない
私を呼ぶ真実な主を信じる

※私を呼ぶ 主の御心
主の計画 知ることができなくても
最善の道 完全な道へ 今日導かれる

私を呼ぶ理由はわからないけど
ただ感謝し従い 主の道歩む
私が弱くても助けてくれる
主の大きな計画を信じて生きる

♪『神様の召し - 하나님 부르심』

この賛美に支えられた一年でした

★トータルフィット・トレーニング (神奈川県横浜市)-8月30日～9月1日



『トータルフィット』は、運動を通して個人や企業などのグループの健康習慣をサポートするフィットネスの団体で、そのトレーニングに参加しました。三日間の対面トレーニングを通して、独自のメソッドの考え方、体や心の鍛え方について学び、アスリートレベルのフィットネスを指導してもらいました。

●梨フェス

新潟にある小杉農園の梨フェスに参加。フェスの最後に横山大輔夫妻とコラボして農園で思いっきり賛美フィット！天の扉が開いたかのように皆さんノリノリで笑顔が最高でした。

↓右側：アーサー・ホーランド先生



★グレースネット(新潟県新潟市) -9月15日



↑左から3番目：木伏美佳先生



木伏美佳牧師が牧会している教会を訪問。共に礼拝を捧げ祈る時を持ちました。また、新潟県にいる間お世話になり食事の交わりも。離れていても共に祈り、励まし合う仲間がいることに感謝です。

★次世代育成のための研修会(岐阜県多治見市) -9月21日

アスリートチャーチは2回に分けて分科会を担当させて頂きました。『レクリエーションを通して聖書的価値観を学ぼう！』というタイトルで、分科会には子どもたちも参加し、積極的に発言してくれたので、より実践的な学びの時となりました。「What The Pastorsに出演してましたよね？」と何人もの人に声をかけられ、たくさんの新しい出会いがあり、地域教会のニーズを聞くことができ感謝でした。最近自分たちが意図しないところで、セミナーや分科会、オンライン講座の講師を担当させて頂いたり、メディアを通して働きをまとめる機会が多くなりました。



右側：高橋愛一郎・清子先生↑

★ファーストビンヤードチャーチ可児福音教会(岐阜県可児市) -9月22日



↑左から2番目：細江誠貢先生



体育館があり、毎週卓球教室を開催。細江先生は中学まで卓球をしていた経験者で、それを生かして地域の子もたちと関わりをもっています。他にも塾・音楽・ダンスのレッスン・幼児教育・スポーツまで開講している教会。夜遅くまで教会で若者たちが勉強していました。塾生の中には岐阜県大会1番の陸上選手がいるそうです。礼拝後に細江先生ご夫

妻と5時間の交わり。お互いにビジョンを語りだしたら話しても話しても止まらない。たくさんの励ましを受け、ワクワクドキドキが止まりませんでした。話しの途中にウエイトリフティングをしていた女性が来られて、私たちにお礼を伝えたかったと涙を流しながら話し始められました。自分が競技をしていた時に、主日礼拝との葛藤があり苦しんでいたとのことでした。アスリートチャーチの存在が礼拝と競技の狭間で葛藤し傷を受けた人を癒やしてくださるのだと主を崇めました。

★東アジアスポーツミニストリーカンファレンス(ベトナム) -9月30日～10月4日

17か国230人が参加し、リーダーとチームのことについてたくさんことを学びました。毎日のデボーションタイムの中でモーセがどのようにリーダーとして立て上げられていくのか、次世代に継承していくのを見ることができました。今回、韓国のチームは20人参加し、その半分はユースたち。ホームスクールをしながら、スポーツやレクリエーションを通してキリストの弟子として育てている姿を見てとても感動しました。スポーツを通して次世代を育成し、スポーツを通して家庭の回復・家庭共同体を建て上げることを実践していて、学ぶことがたくさんあると思いました。



★天塚キリスト教会(愛知県名古屋市) -10月13日



会堂がリニューアルされてから初めて訪問させて頂きました。2年間の宣教旅行のご報告と、全くシェアするつもりはなかったのですが、「ビジョンを聞いたら、祈る責任が伴いますよ~!」と今後のビジョンについても少し分かち合わせて頂きました。2026年に名古屋でアジア大会が開催されるのに合わせて、共に盛り上げていけたらと思います。高木先生との夕食の交わりも感謝でした。お互いビジョンを語り出したらワクワクドキドキして時間が経つのを忘れてしまいそうでした。

★日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団CS教師研修会(愛知県豊橋市) -10月14日

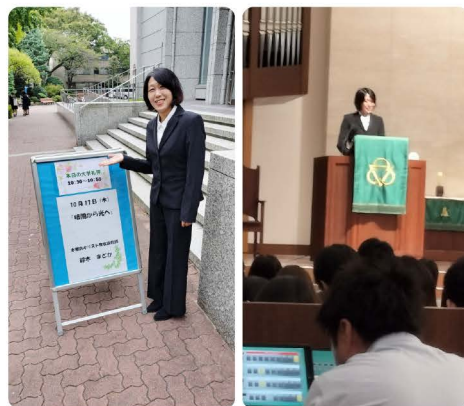
昨年準備してきた研修会。約50人の参加者が集まり、子どもも大人も一緒になって賛美できるスポーツを通しての礼拝。思いっきり体を動かして『キリストにあってスポーツも礼拝です!』を体験しました。まずはレクリエーション。名前を覚え、お互いに歓迎し、意図的に一致していく流れの中で親しくなり、中にはノンクリスチャンの方もおられたのですが、みんなお友達に。次はセミナーで経験的学習サイクルを学んだ後、実際に子ども礼拝でキッズゲームを用いてのメッセージを実践しました。最後は残りの体力を振り絞ってかけっこ教室。最初から最後までみんな笑顔で、体をもって主に賛美を捧げる素晴らしい時となりました。神様は私たちの想像を超えた出会いを用意してくださっていました。かけっこ教室が終わった後、ある姉妹が「私は学生時代に陸上競技の短距離をしていて、陸上競技をすることが人生のすべてで、競技をやめる時に不安と恐れから酷い鬱になり、生きる意味を失っていたけれど最近回復してきて、この研修会に参加してみようと思った。今回参加して、自分が傷ついた競技生活を送った理由があり、今回の出会いを通してこれからは誰かのためにスポーツを用いていきたい。」と話してくれました。涙がこぼれそうになるほど嬉しく、この場を与えてくださった主に感謝し、『神様最高!』と思う瞬間でした。



★青山学院大学チャペルウィーク

(ガウチャー記念礼拝堂) -10月17日

奨励をさせて頂くのは今回で3回目になりますが、何回しても緊張します。講壇の上から続々と入ってくる学生たちを眺めながら神様に会ってほしいと祈っていると涙が出そうになりました。奨励を通して神様の愛が届きますように。奨励の後、宗教主任の伊藤悟先生と食事の交わりをさせて頂きました。前回、私たちがお話をしたことに刺激を受け、教会で待つだけではなく出て行かなくては福音を伝えることはできないと、運動部の応援に積極的に出かけ、その場で祈り、監督・選手たちと交わりを持つようになったというお話を聞くことができました。その後は運動部OB会など、あちらこちらに呼ばれるようになり自分では負いきれなくなって、チャプレンとして宗教部から派遣される人が増えてきたとのこと。神宮球場でも箱根の山でも祈りが捧げられている。スポーツ界の贖いのために実践してくださっていることに心から感謝し、主を崇めました。伊藤先生はスポーツミニストリーの必要性を感じてくださっていて、スポーツ選手たちは、『純粋で、リーダーシップがあり、目標に向かって進む力を持ち、チームとして仕える要素を兼ね備えているこれからの日本宣教にとっても大切な人材である。』色々なスポーツの現場で関わっておられるからこそ感じていることを分かち合ってくださいました。たくさんの収穫を主に感謝します！



★とみおか・いわき ふれあいフェスタ2024(福島県いわき市) -10月19日

グローバルミッションセンターの方たちと一緒に地域のフェスタにブースを出しました。今まではなかなか子どもたちが楽しめるものがなかったということで、ふわふわトランポリンやストラックアウトなどのブースを出店。久しぶりにスパイダーマンも登場！富岡町マスコットキャラクターの『とみっぴー』と場を盛り上げました。じゅんもれいも大活躍で、家族で地域のために仕えることができ感謝でした。



★勝田教会 かけっこ教室(茨城県ひたちなか市) -10月20日



今回は公園ではなく保育園の園庭でかけっこ教室を開催。新しいお友達も参加してくれました。広い場所は思いつき走れて良いのですが、こじんまりしているとより一体感を感じられたのではないかと思います。パラシュートを通して御言葉を伝え、回数を重ねていく中で少しずつアレンジも加えています。勝田教会の若者たちもそろそろスタッフとして立っていけるのではと期待をしつつ、次回はチャレンジしてみようと思っています。

★勝田教会 Gospel夕礼拝(茨城県ひたちなか市) -10月20日

夕礼拝でメッセージ(ジングク)をさせて頂きました。何者でもないモーセが神様に召されて遣わされて行くように、何者でもない私たちも神様に召されてあらゆる場所に遣わされて行くことを分かち合いました。あれもできないし、これは難しいと、恐れと不安でなかなか一歩を踏み出すことのできない私たちに神様が共におられるのであれば何も言い訳はできないと自分たちに語られたメッセージでもありました。ずっと変わらず祈り、支えてくださっている勝田教会に感謝し、また新しいチャレンジにも一緒に一歩踏み出してくださいました。

モーセは神に言った。「私は、いったい何者なのでしょう。ファラオのもとに行き、イスラエルの子らをエジプトから導き出さなければならぬとは。」神は仰せられた。「わたしが、あなたとともにいる。これが、あなたのためのしるしである。このわたしがあなたを遣わすのだ。-出エジプト記 3章 11~12節



★勝田保育園 かけっこ教室(茨城県ひたちなか市) -10月21日

年長・年中のかけっこ教室を行いました。以前はなかなか参加できない子どももいたのですが、回を重ね、仲良くなり、みんな成長して、怖がらずに何でもチャレンジできるようになってきました。みんな笑顔が最高です！かけっこが終わってからは、鬼ごっこ、かくれんぼ、ダンスとみんなで思いっきり遊んで、一緒に給食を食べました。いろんなことを話してくれる子どもたち。また、2月に親子ふれあいイベントで会えることを楽しみにしています。



★AGキッズ アスレチック with 東松島アメイジンググレイスセンター -10月26日

東松島アメイジンググレイスセンターの子どもたちと石巻にある牧山市民の森フィールドアスレチックに行きました。近くにこんな楽しいところがあるなんて♪結構スピードが出るソリに乗って大人も子どもも大興奮。アスレチックで体も動かし、空の下でみんなでランチ。キャンプで仲良しになってるのでふざけて、じゃれ合って楽しみました。



★石巻フットサル交流会(宮城県石巻市) -10月27日



石巻では定期的に行われていたフットサル交流。コロナ禍の影響やコーディネーター不在で中断されていましたが、ようやく復活。最初だったので内輪しか声をかけていなかったのですが、ノンクリスチャンも含めて20人ぐらいいなり盛り上がりました。今後も定期的に続けて、石巻のネットワークが広がればいいなと思っています。

韓国済州島 -10月30日～11月7日

●道中でも働かれる神さま



日本ではシャトルバスに乗り遅れそうになり、成田空港ではじゅんが大事なものを無くして探し回り、仁川空港でのんびりしてたら金浦空港からの国内線に乗り遅れ(さすが韓国。乗り遅れてもほんの少しの手数料で便を変更できました。)、色々ありましたが無事に済州島に到着しました。その後、滞在先に移動。なんと宣教師のご夫妻が家を丸ごと貸してくださり、車まで貸してくださいました。神様に感謝！

●バスケットミニストリー -11月1日

バスケットミニストリーに参加させて頂きました。最初に本日のテーマ『God Love, Love each other』を思いながらプレイをする



ことを提示され、みんなでお祈りしてスタート。基礎練習からゲームまでプレイを楽しみました。そして、最後に体験を通してテーマからのお話をして、お祈りして終わりました。わずか1時間半の中に、御言葉を実践する流れが組み込まれていてとても勉強になりました。また、牧師先生も混ざりながら若者と一緒に喜び溢れるプレイする姿を見て、この時代にあっての次世代育成の大切なポイントを見せて頂きました。

★제주조형교회 TMテコンドー -11月2日



テコンドーミニストリーをされている道場を訪問。道場で礼拝を捧げ、トレーニングが行われています。そこで子どもたちに向けて証しメッセージ(ジングク)とキッズゲームを用いてチームビルディングに関する御言葉を分かち合いました。みんなノリが良く楽しい時間となりました。現在はテコンドー道場だけを建物として使用していますが、将来的には周りの建物も用いてミッションセンターのビジョンが与えられているそうです。

●Mano & Dito Cafe (済州島) -11月2日

音楽ミニストリーをしている牧師先生が経営されているカフェへ。海が目の前でとってもオシャレ。日曜日は営業をお休みして、この場所で礼拝が捧げられています。



●毎日フェローシップ

済州島に来てから毎日違うお宅を訪問させて頂いています。皆さんハウスチャーチをされていて、お家はとても温かい雰囲気。美味しい食事を食べながら、それぞれ神様のみわざを話し始めたら止まらず、いつも夜の12時近くに。韓国は大きな教会のイメージですが、ハウスチャーチはとても新鮮です。



★Jeju Ecclesia礼拝 -11月3日

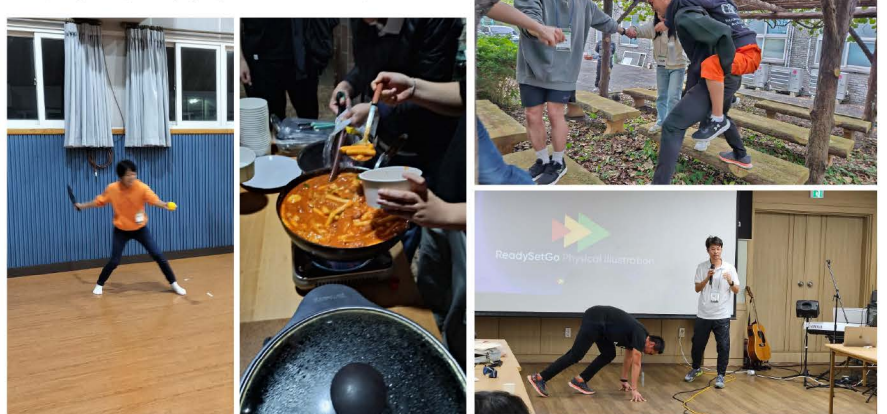
家に6家族が集まり共に礼拝を捧げました。賛美し、感謝を分かち合い、祈る。礼拝の中で証し(ジングク&まどか)をさせて頂きました。存在の回復、関係の回復。どんな素晴らしい働きよりも神様との関係が一番大切であることを改めて感じる時間でした。



★スポーツリーダーシップトレーニング(1日目) -11月4日

韓国のたくさんの地域から済州島に集まりトレーニングがスタート。韓国のスポーツミニストリートレーニングの特徴は、子どもたちがたくさん参加していること。子どもたちをリーダーとして見て、大人は子どもたちから学び、子どもたちは大人からチャレンジを受けビジョンを見る。1日目はスポーツミニストリーの核になる部分を学び、チームビルディングの実践をしました。チームでミッションにチャレンジしていくのは

キツイながらも、ミッションを達成した時の喜びも倍増しました。最後にピックルボールで大盛り上がり。その後は夜食のトッポッキ、ラーメン、スンデでテンションUP。企画・運営の部分でもたくさんのことを学んでいます。



★スポーツリーダーシップトレーニング(2日目) -11月5日

スポーツミニストリートトレーニングは朝練からスタート。走り方教室をしてから賛美フィットネスをしました。2日目はスポーツとレクリエーションを用いて、どのように子どもたちに御言葉を伝えていくかを学び、3日目の実践に向けてチームで準備をしていきました。今まで知らずにやってきたことを体系的に整理できている感じです。じゅんは、日本の学校やチャーチスクールでも応用できると話していました。また、アクティビティとしてみんなでサッカーをしました。れいはシュートを決めることができて大喜び。



★スポーツリーダーシップトレーニング(3日目) -11月6日



3日目の朝は海辺でのデボーションからスタート。そして、毎週水曜日に済州島で行われている『Holy Fan』というファミリーミニストリーの中でチーム別に実践をしていきました。キッズゲームを行い、その体験に基づいて御言葉を伝え、適応していく。場所や状況、その時の対象によってゲームのやり方やメッセージの伝え方を変化させていき、その場で起こる様々な想定外のことに対応することを学びました。イエス様も様々な場所で実際の体験に基づいて、メッセージを伝え、弟子たちに教えられていた姿からも気づかされるものがたくさんありました。

★スポーツリーダーシップトレーニング(4日目) -11月7日



最終日の朝は山でのデボーションからスタート。そして、学んだことを踏まえてアスリートチャーチのビジョンとゴール、ミニストリー・アクションプランを家族で考える時間を持ちました。家族で意見を出し合い、スポーツとレクリエーションを通してキリストの弟子を育て、日本宣教を活性化するためにはどうすれば良いか、そのために私たちは何をすべきかをみんなの前で発表しました。今回のトレーニングに家族で参加できたことは本当に神様の恵みで、皆さんの祈りとサポートに心から感謝致します。来年韓国で開催される3週間のトレーニングにも家族で参加したいと思っています。

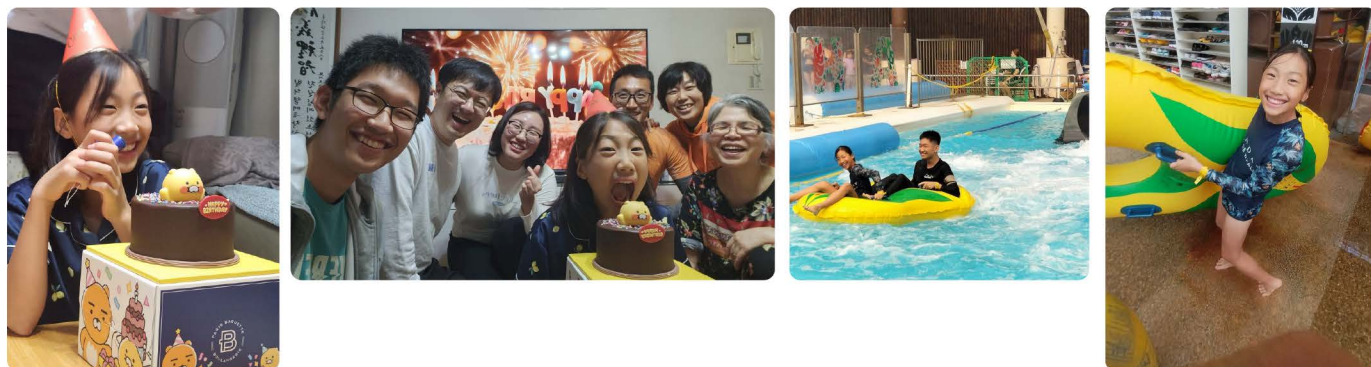
"If you want to go fast, go alone; If you want to go far, go together."

● 濟州島



● れいの誕生日

韓国でも家族で11月11日11才の誕生日のお祝いをし、帰国後は誕生日パーティー第二弾。れいが誕生日に福島にあるウォーターパークへ行きたいと言ったら、小学校は振替休日になり、ある方がれいのためにホテルをとってくださり、また他の方がウォーターパークの格安チケットを手配してくださって、れいは神様の恵みの中で誕生日を満喫しました。



+ れいの証し

リーダーシップトレーニング

黎

11月4日からのリーダーシップトレーニングに参加するために家族みんなで韓国のチェジュ島に行きました。1日目はチームビルディングに挑戦しました。楽しかったけどずっとおんぶされててさいごらへんでうでがいたくなりました。

でもさいごまでがんばりました。

ピックルボールははじめてやったけどみんなにれいちゃんうまいねっていわれてうれしかったです。

2日目は朝れんに賛美フィットネスをしてみんなたのしそうでした。

ゆうがたにサッカーをしました。私がシュートをきめてめっちゃめちゃうれしかったです。👏

3日目は朝にうみにいきました。

ひとチームずつ自分たちで考えたキッズゲームをしました。

4日目は山でスタート。参加している人みんなでのりました。

そして来年も3週間のトレーニングにさんかすることをきめました。これからもおいのりおねがいます。

将来は南アフリカで行われる3カ月のトレーニングにも参加したいです。



●じゅん in シンガポール -8月28日~10月1日

「語学留学に行きたいけど、まず近場の国に一人で行ってみたい。」と言ったら、北海道の先生が手配してくださってすぐにシンガポール行きが決定。初めて親元を離れ、1か月間海外へ行くという貴重な経験をしました。



+じゅんの証し

どうも、じゅんです。いつも祈りなどで支えてくださってありがとうございます。今回はシンガポールに行った際の話です。

まず、8月に北海道に行きました。そこである先生に海外に興味があるという話をしたところ、「自分も行く予定があるのでどうですか?」と言ってくださいました。なので、数日祈ってみたところ、不安はありましたが「これは数少ないチャンスかもしれない」と思ったので9月に一ヶ月間行くことに決めました。空港までの道のりもホームステイ先までも守られました。ですが、「言葉も通じない。」「頼れる人も周りにいない。」と不安が頭の中で膨らんでいき、「お金はこれで足りるのか?」「そもそも最後までやり遂げられるのか?」だんだん考えてもしょうがない事を過剰に心配するようになりました。最初の方は忙しくなく移動してたのもあってどうもなかったのですが、数日経って考える余裕ができるとその不安が高波のように押し寄せてきました。夜になる頃ブツンと糸が切れたように泣きました。そして詳しい文言は覚えてないのですが、「私にはどうにもできません。あなたに委ねます。助けてください。」のような風に祈った気がします。祈った直後は正直何も変わりませんでした。でも祈ったり賛美して毎回「委ねる」ことをしていく中で、全身にのしかかっていたようなドロドロとした感じの不安が洗い流されていくような気がしました。最初は英語を学びに行こうと思っていました。だけど行く前から私の人生に何か変化をもたらそうとしている。神様がそういう計画をこの機会に成そうとされている。という感覚はありました。行った後の感想としては正直英語はあまり伸びてないと思います。ですが、それ以上の成長があったかなとは感じています。

心を尽くして主に抛り頼め。自分の悟りに頼るな。

あなたの行く道すべてにおいて、主を知れ。主があなたの進む道をまっすぐにされる。-箴言 3:5~6

アスリートチャーチの今後の予定

- ビジョンシェア
- 12月22日(日)~1月9日(木) 北海道
-1月7日(火)~9日(木) ラブジャパン祈りのサミット in 札幌

祈り課題

- アスリートチャーチは次のステップに向かって準備しているところです。
神様から知恵を与えて頂き、日本の地域教会と協力して進めて行くことができますように。
- ビジョンを共有した時に、『一緒にやろう!』という仲間が起こされていきますように。
- 石巻をベースとし石巻をはじめ、東北の教会と協力していきますように。
- 東京基督教大学院の冬学期の授業料(30万円)が12月中に満たされますように。

アスリートチャーチ

〒244-0842
神奈川県横浜市栄区飯島町 2441-10
本郷台キリスト教会ダイヤモンドチャペル内
代表：金ジングク
TEL: 090-6376-8231
HP : <http://www.athlete-church.com>
EMAIL: athlete.church@gmail.com

【支援先】

ゆうちょ銀行
記号 10940
番号 19737561
他金融機関からの振込の場合
店名 ○九八 (ゼロキユウハチ)
店番 098
預金種目普通預金
口座番号 1973756
口座名 アスリートチャーチ運営委員会

HOMEPAGE



FACEBOOK

